

## 自分の手で変えられることを体験

近年の若者の選挙投票率が低いという現状の中、2019年夏に参議院議員選挙があります。そこで、投票を体験することで、選挙に関心を持ち行動に移してもらうために行われた企画です！

### 活動概要

日時：1/10～1/11 場所：OIC Cafeteria  
人数：124人（目標100人）  
内容：商品を6つに分類し、政党に見立てる。当日まで、ポスターにマニフェストを載せ掲示。当日は値引きしてほしい政党への投票と、選挙に関するクイズを行った。



### POINT.1

#### 気軽に選挙を疑似体験！



6種類の商品（パン、デザート、飲み物、おにぎり、お菓子、お弁当）を、それぞれ政党に見立て、その商品の魅力（マニフェスト）を記載しました。それにより、投票する際に「なんとなく」ではなく、理由をもって投票することができました。



投票箱は、実際に使われている選挙箱を茨木市から借り、本当の選挙を疑似体験することができました。また、本物の選挙箱に興味を持って、企画に参加する組合員もおり、主体的に行動できるきっかけになりました。

自分の一票で商品の価格が変わる体験は、2019年夏の参議院議員選挙の投票につながるものでした！

### POINT.2

#### 当事者であることを意識する

選挙に関するクイズでは、教科書的な問題以外にも、今必要な知識が得ることができるものでした。中でも、若者の投票率に関する問題は、組合員が当事者である若者の一人として、考えさせられ、当事者意識の向上にもつながるクイズでした。



[ 社会に生きる ]



立命館OIC  
選挙企画